



# 令和6年度 楠小学校の教育



## 学校教育目標

互いのよさや違いを認め合い、一人一人が輝く学校

- 自律・・・自ら考え判断し、主体的に行動する
- 尊重・・・違いを理解し、他者を尊重する
- 協働・・・他者と協力して課題を解決していく

- ・日本国憲法 ・教育基本法
- ・熊本市教育振興基本計画基本理念
- 「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」(R2～)
- ・教育都市くまもとの教職員像

- ・児童の実態
- ・保護者の願い
- ・地域の願い
- ・教職員の願い

## 校訓

きよく やさしく たくましく

## めざす児童像

- ・自ら主体的に考え、行動する子ども
- ・素直で思いやりのある子ども
- ・協働し、学び続ける子ども
- ・粘り強く最後までやり抜く子ども

## めざす学校像

- ・地域・保護者から信頼される学校
- ・互いを尊重し安心して過ごせる学校
- ・一人一人の良さが発揮できる学校
- ・季節感あふれる美しい学校

## めざす教職員像

- ・教育的愛情にあふれ信頼される教職員
- ・協働し学び続ける教職員
- ・子どもに寄り添い良さを伸ばす教職員
- ・活気に満ちた教育環境づくりに努める教職員

## 【徳】 自他を大切に、自ら考え主体的に行動する子どもの育成

- 自己有用感を高める道徳教育の充実
- 考え議論する道徳の実施と評価の工夫
- 本物に触れ自己肯定感を高める体験活動充実
- 学級活動・児童会活動・異年齢活動の充実
- 教育活動全体を通じた人権教育の充実
- 楠人権宣言の実践と日常化
- 特別支援教育の充実
- 積極的な教育相談の取組
- ルールの徹底を図るための共通指導・実践
- 「立ち止まって挨拶・返事・聞く姿勢」
- 心をそらえる整理整頓の徹底
- 生徒指導の実践上の4視点を活かした指導の充実

## 【知】 学習意欲の向上と確かな学力の育成

- 「教わる」から「学びとる」への授業改善
- 対話を核とした児童主体の授業づくり
- 一人一台タブレットの効果的活用
- 個々の学びの状況に応じた適切な支援
- 情報活用能力の計画的な育成(学びタイム)
- 学習規律・習慣の確立(挨拶・返事・聞く姿勢)
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- 家庭学習習慣の定着と質の向上(確認の徹底)
- 外国語科・外国語活動の充実
- 読書活動の推進と読書習慣の確立
- 校内研修の充実(スキルアップミニ研修)

## 【体】 健康教育の推進と体力の向上

- 教科体育の充実、運動量の確保
- 健康に関する意識の向上と規則正しい生活習慣の確立
- 食に関する指導の充実と共通実践
- 運動に親しむ資質・能力の育成
- 体力テストの結果を踏まえた体力向上への取組
- 体育委員会の自主活動推進による体力向上
- 休み時間の外遊び奨励
- 運動・文化部活動の適正な実施
- 防災教育の充実(交通安全指導・安全管理と学校安全対策の充実)
- 外部人材活用及びPTA・地域と連携した体制の整備

## 【場】 学ぶ環境の整った安全で活気ある教育環境づくり

- 学習環境の充実(学びの足跡がわかる教室掲示の工夫、児童作品の展示・掲示)
- 季節に応じた教育環境の整備(学校、学年、学級園の充実)
- 清掃活動、校内美化活動の実施
- 日常的な安全点検の実施
- ボランティア活動への積極的な参加
- 学校版ISOの実施(ゴミの分別、募金活動)
- 地域に根差し、地域を活かした教育の充実(学校支援ボランティアの活用)
- 積極的情報発信(学校・学級便り、HP、タブレット活用の充実)